

B T C からのお知らせ . 2

2006 年度軽種馬育成調教場の運営・管理

軽種馬育成調教場を利用される皆様が円滑に育成馬の調教を行えるように適正かつ効率的な運営・管理を目指しており、本年も新設・改修の工事を実施しました。その期間中は利用者の皆様にご迷惑をおかけしましたこととお詫びいたします。

本年度の工事につきましては皆様からの要望が強かった屋内坂路馬場の延長工事を 7 月から 11 月末に行い全長 1000m と改修し、併せて中間 3 ハロンのタイム計測が可能となりました。また、6 月下旬から 11 月上旬にかけ屋内トラック馬場のクッション砂取替え作業、1600m トラック馬場の路盤改修工事を実施しました。

そのほかに、坂路グラス馬場と坂路芝馬場を結ぶ交差箇所（パーク材使用）が経年劣化により細粒化したため、交差箇所を芝に変更しました。グラス馬場 2000m 走路は芝根の生育不良によりコースの一部が枯れたため、10 月に閉鎖し来春に向け土壌改良剤散布、土壌攪拌、播種、転圧作業を行いました。その他の各馬場は全般的に良好な状態を保つことができたと思っております。

本年度も集中馬場整備を休場日の日曜日に実施し、調教場利用に支障のないようにすると共に、調教場のより一層の安全を確保するため以下の工事を実施しました。

馬運車の混雑緩和のため、1600m トラック馬場馬積降場 3 台分を増設

800m トラック馬場出入口横に駐車場を設置

1600m 直線ダート・1200m 直線ダートのゴール付近に監視台を設置

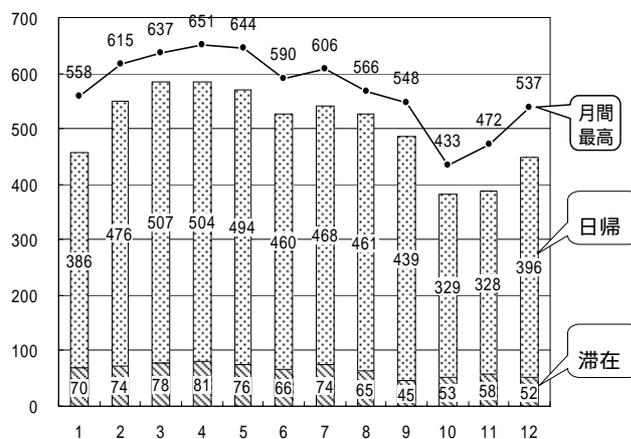
1600m 直線ダートわきにハロン計測用として、ひばの樹を植樹

こうした中、年間利用頭数についてはこれまで年々増加していましたが、屋内坂路馬場延長工事および 1600m トラック馬場路盤改修工事が重なった影響があったせいか、本年の利用馬の延頭数は 157,071 頭（前年比 99.7%）、1 日当りの平均利用頭数は 503 頭（前年比 99.2%）、1 日の最高利用は 4 月 28 日の 651 頭（開場以来最高 678 頭）でありました。

なお、歩いて当施設を利用できる近隣育成牧場の馬房数は年々増加しており、677 馬房（前年比 109%）になっております。

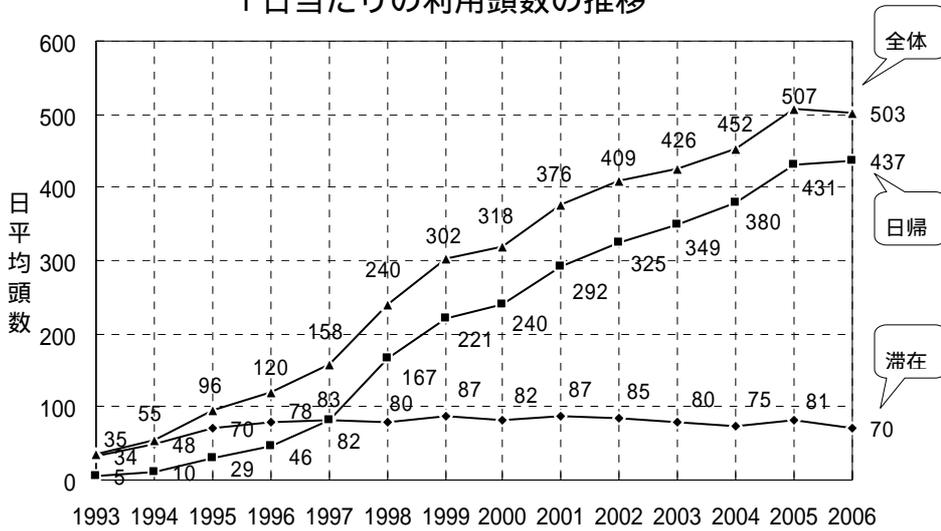
2006 年度利用状況

月別 1 日当たり平均調教頭数及び最高頭数



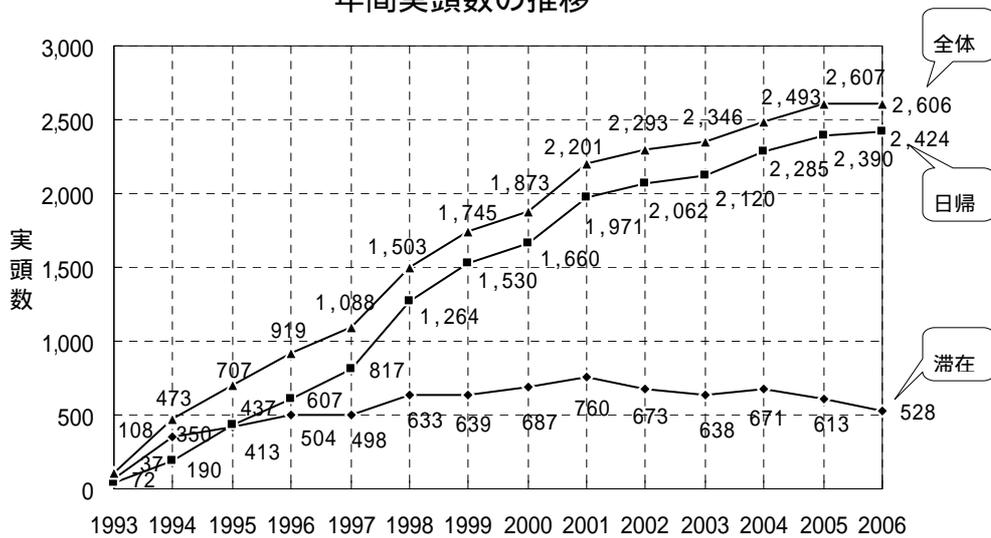
年度別利用

1日当たりの利用頭数の推移



注：全体の調教頭数は、滞在馬の非調教馬（休み）を除いて加算しているため、滞在 + 日帰 = 全体とはならない。

年間実頭数の推移



注：同一馬が滞在、日帰り両形態に属する場合があるため
滞在 + 日帰 = 全体とはならない。